

1. 「古生物学」ってなんだろう？ (オンライン講座)



開講日程	【Zoom】	10月14日(土) 全1回		
	時間	13:00 ~ 15:00		
	対面会場			
YouTube 配信	10月18日(水) ~ 11月17日(金)			※ 各回のYouTube配信開始日は変更される場合があります。
受講料	1,100円 ※ 学生(大学生以下)は無料です			
募集人数	30人 先着順	対象	一般市民・親子	申込締切 10月1日(日)

講座概要

意外に思うかもしれませんが、化石を調べる学問を「化石学」とは呼びません。化石を使って、古い生物を調べる学問のことを「古生物学」と呼びます。化石を手にとった瞬間、どんな体づくりをしているのか、何を食べていたのか、どうして絶滅してしまったのかなど、古生物が生きていた頃の姿を想像する人も多いと思います。この疑問を解明するため、「古生物学」では、化石の成り立ち、化石標本の作り方、住んでいた環境を知るための地層調査だけでなく、これらの研究活動から得られた結果同士を結び付けて考えたり、現代の生き物と比べたりすることで、太古の地球に生きていた古生物の“本当の姿”に迫っていくことを目標にしています。

本講座では、「古生物学ってどんな学問なんだろう？」をみなさんと一緒に考えることで、この世に生きていない生き物ばかりを扱う、「古生物学」の面白さを紹介します。

	日程	講義題目	講義内容	講師
第1回	Zoom 10月14日(土) YouTube 配信 10月18日(水) ~	「古生物学」の基礎を知ろう！ (約50分)	化石とはどういうものなのでしょうか？「体化石」と「生痕化石」の違いから、骨だけでなく体の軟らかい部分も化石になったり、琥珀や珍しい鉱物に置き換わったりと、化石を使って古い生物のことを調べるためには、たくさんの知識が必要です。そんな「古生物学」の基礎を、みなさんに分かりやすく解説します。	自然科学系(理学部) 准教授 椎野 勇太
		「古生物」の研究現場を覗いてみよう！ (約50分)	大学ではどのようにして化石を研究しているのでしょうか？化石を発見後、古生物が生きていた時代の環境や生息姿勢の解明、すでに発表されている研究論文の調査、たくさんの化石を採集して検討した結果、新種の化石として発表されるまでの流れを、みなさんに紹介します。	
		「古生物学」について、なんでも質問してみよう！ (約20分)	「古生物学」に関する質問や、大学で「古生物学」を学ぶ際に必要となる学校の科目など、みなさんと意見交換をします。	

- Zoomの受講では、講義時間中に音声通話とメッセージによる質問を受付けます。(音声通話で質問をご希望の方は、マイク等を備えた機器が必要です。)
- YouTube配信期間中は、メール等でも質問を受付けます。

⚠ web申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や配信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いいたします。

・新潟大学公開講座は「いきいき県民カレッジ」の登録講座です。
いきいき県民カレッジ web サイト <https://www.lalanel.gr.jp/nlpc/college.html>

お申し込みや
詳細については
こちらから



【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
☎ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633
<https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/society/learning/open-learning/>

